第7回埼玉県災害対策本部会議 本部長訓示

1月28日に八潮市中央一丁目県道交差点付近で発生した陥没事故に際し、被災された方、被害に遭われた方には改めて心からお見舞いを申し上げます。

さて、県では、2月11日に災害対策本部を立ち上げ、土木的工法によってキャビンへのアクセスを目指してきたが、仮排水管によるバイパス工事やキャビンに向けての鉛直方向及び上流側からの掘削工事が概ね完了し、救助活動が可能な環境を整えることができた。

先ほど報告があったとおり、本日、救助に向けて必要な情報の収集と現場の確認を行うことを目的として、管渠内に消防隊員や警察官などが実際に立ち入り、キャビン内に人と思われる姿を確認することができた。

救出活動に必要な作業環境について関係機関で協議し、安全に活動できることを確認の上、可能な限り速やかに運転手さんの救出及びキャビンの引き上げに尽力いただきたい。

また、これまで、昼夜問わず工事を進めており、工事現場周辺の住民の皆様には大変なご迷惑、ご不便をお掛けしているところではあるが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

職員においては、救助にあたる消防や警察等を適切に支援できるよう、あらゆる関係機関との連携を密にし、ワンチームでの対応をお願いする。

最後に、大変なご迷惑をお掛けし、ご協力をいただいている県民の皆様に対してはお詫びを申し上げますとともに、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

以上